

下野市緑化推進委員会が設立

5月10日(月)、国分寺公民館において、市民憲章にある「自然を大切にし、みどりあふれる美しいまちをつくりたい」を目指し、市自治会連絡協議会、商工会、学校関係者及び緑化ボランティア団体が構成員となり、「下野市緑化推進委員会」が設立されました。



設立総会では、下野市長、栃木県南環境森林事務所長、栃木県緑化推進委員会理事長が出席し、15名の委員が選任され、平成22年度の事業計画や予算が承認されました。会長には下野市自治会連絡協議会会長の倉井徳勇氏が就任しました。

また、設立総会の後、天平の丘公園において、シダレザクラの記念植樹が行われました。

栃木県植樹祭が開催されました



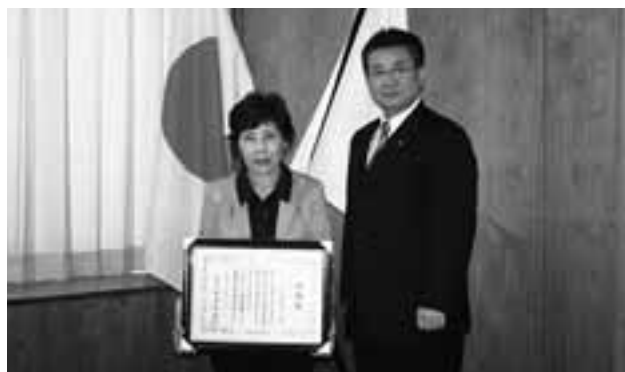
5月15日(土)、塩谷町総合公園において、「第48回栃木県植樹祭」が開催されました。式典には市長、議長、並びに市緑化推進委員等の関係者が参加しました。

式典では、緑化推進を図るため結成しました市立国分寺西小学校緑の少年団に栃木県緑化推進委員会から団旗が授与されました。

なお、栃木県植樹祭の次回開催は下野市となっています。

緑化功労者表彰で林野庁長官賞を受賞

第61回全国植樹祭(神奈川県秦野市:5月23日開催)において、緑化功労者表彰式が行われ、柴地区の大橋和子氏が「林野庁長官賞」を受賞されました。



大橋氏は、天平の丘公園を中心とする自然豊かな平地林を後世に残そうと、下野市(旧国分寺町)平地林を美しくする会会長として18年間の長きにわたり、緑化活動の推進に貢献してこられた功績を認められ表彰されたものです。